

登録コード	E2511900	開講年度	2026			
授業科目	抽象表現演習				担当教員	中野 良寿
英文授業名	Seminar in Abstract Expression				副担当	猪瀬 昌延
単位数	1	講義期間	後期	曜日・時限	火曜・2時限	対象学生
講義室	教育N106	授業形態	演習	遠隔授業科目		備考
信大コンピテンシー	非該当					
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素			【授業の達成目標】		
	26Eカリ, 25Eカリ, 24Eカリ, 23Eカリ, 22Eカリ, 21Eカリ, 20Eカリ					
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観			抽象表現の概要を説明できるようになる		
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能			抽象表現の造形性に関する理解することができるようになる。キャンパスや絵具を使って抽象的に表現された作品を制作できるようになる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	芸術文化					
(3)全学横断特別教育プログラム						
(4)授業の概要	絵画や芸術表現における抽象性や抽象表現における造形性を理解して、造形的な作品を制作する。					
(5)授業計画	1)ガイダンス 2)抽象表現、抽象画について 3)抽象表現主義について 4)課題1:人体からの比例(1) 5)課題1:人体からの比例(2) 6)課題1:人体からの比例(3) 7)課題2:風景(植物)からの比例(1) 8)課題2:風景(植物)からの比例(2) 9)課題2:風景(植物)からの比例(3) 10)課題2:風景(植物)からの比例(4) 11)課題3:ポーリングメディウムを使った抽象画(1) 12)課題3:ポーリングメディウムを使った抽象画(2) 13)課題3:ポーリングメディウムを使った抽象画(3) 14)全体の振り返りと講評(意見交換を含む)及び授業アンケート					
(6)成績評価の方法	到達度を測る課題(レポート、作品講評、作品提出)と、学習状況を含め評価を行う。					
(7)成績評価の基準	授業で示した基本レベルの作品であれば「水準にある」, オリジナリティが有れば「やや上にある」, 探求心とインパクトが有れば「かなり上にある」, 総合的な作品の完成度が有れば「卓越している」 得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀, 89-80% 優, 79-70% 良, 69-60% 可, 59%以下 不可。					
(8)事前事後学習の内容	課題テーマに関する基礎知識の習得及び、課題制作					
(9)履修上の注意	実技課題を伴う					
(10)質問,相談への対応及び連絡先	090-9003-6944(中野)					
【教科書】	特になし					
【参考文献】	美術科教育の基礎 単行本 建帛社					